

あ

わてずに

あざぶう



震災発生!

あわてず避難判断だ!

あざぶう

「住民(麻布地区)の皆さんは震災が起きたら必ず避難しなければならない」ということではありません。

自宅やまわりの様子を確認して、避難が必要かどうか判断しましょう。

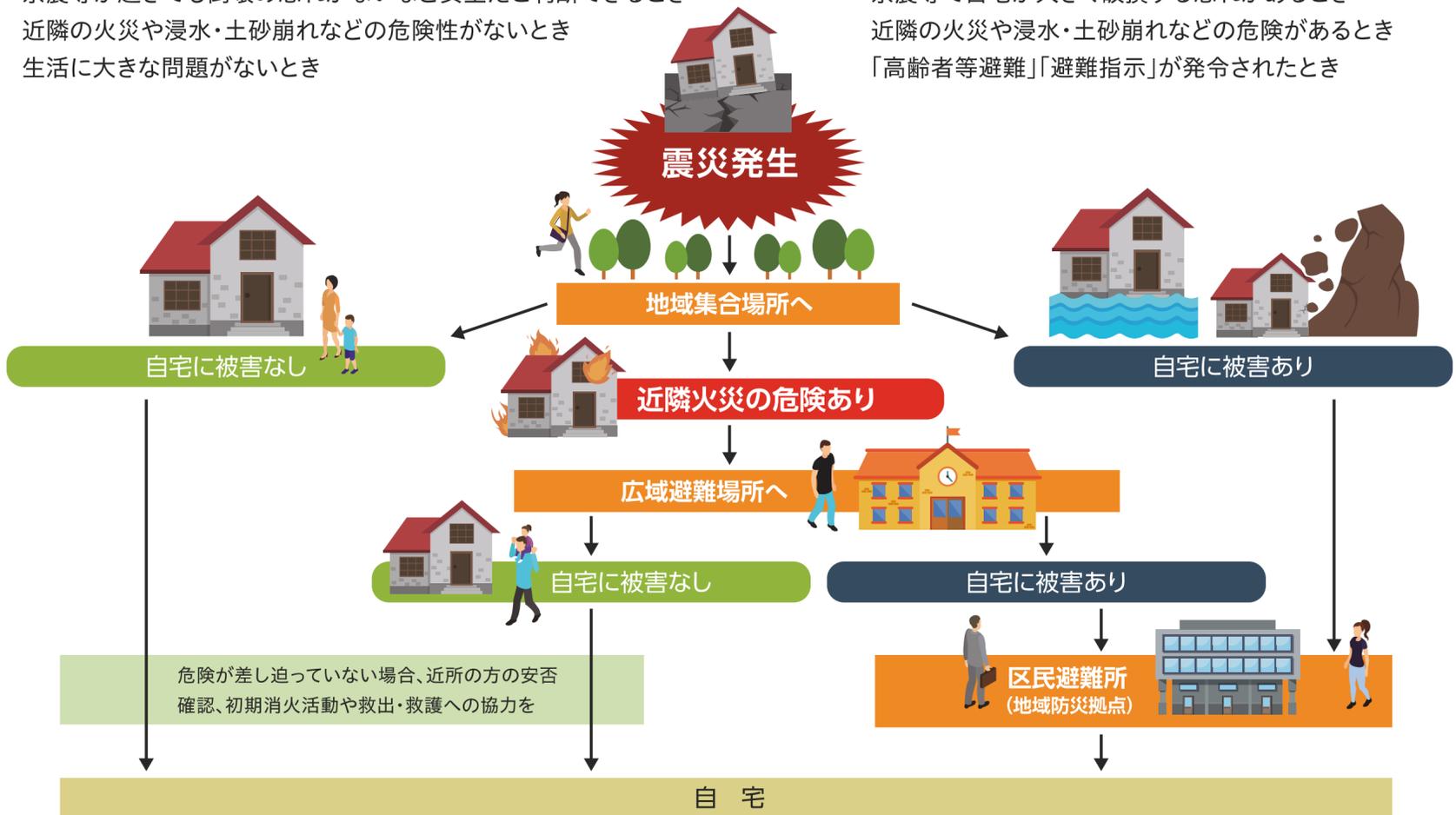
避難しない・避難するをどう判断する?

避難しないケース(在宅避難)

- 自宅の破損が少ないとき
余震等が起きても倒壊の恐れがないなど安全だと判断できるとき
近隣の火災や浸水・土砂崩れなどの危険性がないとき
生活に大きな問題がないとき

避難するケース

- 自宅の破損が大きいとき
余震等で自宅が大きく破損する恐れがあるとき
近隣の火災や浸水・土砂崩れなどの危険があるとき
「高齢者等避難」「避難指示」が発令されたとき



大きな震災が発生したときに、冷静かつ適切に対応するのは難しく、一つの判断が生死を分けることもあります。

「あわてず、落ち着いて」行動するための行動パターンを覚えておきましょう。



←くわしくは「震災時の在宅避難ガイドブック」をみてね!

あざぶう



いざ いたくひなんで

あざぶう



これからは普段から 使うものを 備蓄品へ!

あざぶう

『ローリングストック法』でかしこく備えよう!

ローリングストック法

備蓄品として保管してある非常食や保存水を日常生活で消費し、使った分を買い足していく管理方法です。

買い占めは
しないでね!



使った分だけ
買い足す



Point!

- 1 日用品はローリングストック
- 2 持出用のグッズはリュックに
- 3 備蓄品は1カ所にまとめて収納するのではなく、キッチン、寝室、子ども部屋など数カ所に分けて収納する「分散備蓄」がおすすめ

いざというときに慌てたり、買い占めをしなくても安心して過ごせます。また、備蓄を継続できるというメリットもあります。

これだけはそろえよう! 住宅避難に役立つ防災グッズ9品

| | | |
|--|--|--|
| <p>飲料水・非常食 (1人1日3ℓ)(1人1日3食)</p> <p>飲料水は家族全員の分を用意。生活用水は風呂の水を。</p> <p>非常食は、腹持ちがよくおいしいレトルト食品やフリーズドライ食品を。</p> | <p>ラップ</p> <p>食器に敷いて使えば洗う水を節約できます。ロングタイプのものを多めに備えて。</p> | <p>ポリ袋</p> <p>調理、水の運搬、サバイバルトイレづくりなど、多用途に使えて便利。</p> |
| <p>新聞紙</p> <p>紙食器やサバイバルトイレを作る際に活躍する多機能グッズ。朝刊1週間分のストックを。</p> | <p>携帯トイレ (1人1日5回程度)</p> <p>震災時は、水洗トイレの水を流さないようにしましょう。逆流発生などの危険があります。</p> | <p>からだ拭きウェットタオル ・口腔ケアウェットティッシュ</p> <p>からだ拭きウェットタオルは、背中まで拭ける大きさなので一人で身体をきれいにできます。口の中の衛生は身体の健康にも影響します。歯が拭けるウェットティッシュの用意を。</p> |
| <p>携帯ラジオ</p> <p>停電時の信頼できる情報源。震災後の情報収集に。</p> | <p>懐中電灯 LEDランタン・ヘッドライト</p> <p>LEDランタンは部屋の照明用に最低3個用意。ヘッドライトは外出時用として家族全員分を。</p> | <p>カセットコンロ・ボンベ</p> <p>温かい食事の必需品。ボンベ1本で約60分使用できます。</p> |

←くわしくは「震災時の在宅避難ガイドブック」をみてね!

あざぶう



ぶ じすごそう!



港区の防災情報で、いざ災害時も安心だ!

あざぶう

いざ!震災時!今から備えておこう! 港区の防災情報収集アラカルト

震災が起きたときに家族が慌てず行動できるよう、日頃から避難時のルールについて家族で話し合い、連絡方法や行動など約束事を決めておきましょう。

- ①家族が集まる場所を決めておこう
- ②連絡手段を考えておこう
- ③被災地以外の実家や親戚を連絡の拠点に決めておこう



港区ホームページ



ハザードマップ



防災マップ



防災アプリの配信

災害のリスクの確認、災害に対する備えに「港区防災アプリ」をご活用ください。



iPhone



Android



防災情報メール

災害に関する情報を24時間365日受信。空メールを送信し、登録してください。



防災情報メール



防災無線の聞き直し

防災行政無線放送内容確認電話

03-5401-0742

防災無線の放送内容が聞き取れなかったときは、ここで確認!!

SNSなどのサービス活用

X(旧ツイッター)やFacebookなどのSNSは緊急時の通信手段としても活用できます。

港区公式SNS

麻布地区総合支所X



X



Facebook



災害伝言ダイヤル・災害用伝言版

災害伝言ダイヤルのかけ方

災害時の声の伝言板(NTT災害伝言ダイヤル171)

171に電話する

録音する

1を入力 →

被災地の方の固定電話の番号を入力

続けて1#を入力

※ダイヤル式電話の場合はそのまま待つ

メッセージを録音

9 録音終了

メッセージを聞く

2を入力 →

※市外局番から入力してください。携帯電話やIP電話の番号は使えません。

1#を入力

音声再生

※体験利用日が設けられています。ぜひ平常時に家族と試してみましょう。

あざぶう



←くわしくは「震災時の在宅避難ガイドブック」をみてね!

麻布地区以外の皆様の

災害時一時滞在施設情報はこちら!

防災情報を
収集しよう



災害時行き場がない方へ



あざぶう



会社に戻れる人はご自身の
会社に戻り留まってください。



道路に人があふれてしまうと
緊急車両の妨げになります。



行き場のない人は一時滞在施設への
移動を検討してください。

災害時はこちらから
一時滞在施設をご確認ください



港区内の一時滞在施設は災害時に帰宅困難者が
多数発生し、一時滞在施設として受入可能となった
ときに限り公表します。

←くわしくは「震災時の在宅避難ガイドブック」をみてね!

あざぶう



防災情報を
収集しよう



帰宅困難者になったら...

一時滞在施設はだれでも利用できる場所ではありません。

帰宅困難者の避難方法について

あざぶう

帰宅困難者
ではない方

1

近くに会社や学校がある人



原則、学校や自社内待機

2

住民(麻布地区)



自宅の損害が
少ないときは

原則、在宅避難

帰宅
困難者

1 2 以外の方

行き場所がない方



受入可能な一時滞在施設を探す。

QRコードから「一時滞在施設」の受入可否情報を確認する。

※下記赤枠内

港区ホームページ内「一時滞在施設開設状況一覧」(イメージ)



| 六本木駅周辺 | | | | | |
|-------------|------|------|----------------------------|---|------|
| 施設名称 | 受入可否 | 避難状況 | 住所 (Googleマップへのリンク) | 最寄り駅 | 受入人数 |
| 宗教法人瑞華院 了明寺 | × | — | 南麻布5-1-4 | 「広尾駅」徒歩3分 | — |
| 都立中央図書館 | × | — | 南麻布5-7-13 | 「広尾駅」徒歩9分 「六本木駅」徒歩20分 | — |
| 六本木ヒルズ森タワー | × | — | 六本木6-10-1 | 「六本木駅」徒歩直通 「麻布十番駅」徒歩4分 「乃木坂駅」徒歩8分 | — |
| 六本木高等学校 | × | — | 六本木6-16-36 | 「麻布十番駅」徒歩8分 「六本木駅」徒歩11分 | — |



「一時滞在施設」に移動。受付を行う。



一時滞在施設(イメージ)

施設で物資などの支援を受け滞在する。(最大3日程度想定)



物資(イメージ)

自らの判断で帰宅判断を行う。



あざぶう



帰宅困難者となった場合はむやみに移動したり帰宅をすることは控えましょう。緊急車両の妨げや群衆なだれ等による二次災害が発生する可能性があります。

令和6年能登半島地震 麻布消防署の活動状況



令和6年能登半島地震 麻布消防署の活動状況

